

根室管内市町連携ビジョン

令和4年3月

根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町

1 連携地域の名称及び構成市町村

(1) 連携地域の名称

根室連携地域

(2) 構成市町村

根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町

2 根室地域連携ビジョンの取組期間

令和3年度から令和6年度までの4年間とし、毎年度所要の見直しを行う。

3 連携地域の将来像

(課題)

根室連携地域は、北方領土を臨み北海道の東部に位置する1市4町からなる、農業と水産業を基幹産業とする地域である。

近年、農業においてはTPP協定の先行きが不透明な状況となり、水産業においてはロシア水域におけるさけ・ます流し網漁の禁止により漁獲高が減少するなど、地域を支える経済環境は厳しい状況にある。

一方、人口減少問題に関しては、地域の合計特殊出生率は道内平均よりも高いものの、人口推計では、2015年から2040年までに約32%低下することが見込まれている。

このような中、業務の高コスト化などの諸問題に対応し、住民に対し市町村が行うべき基幹的行政サービスの維持・確保に向け、地域が連携した取組が必要となっている。

根室連携地域の人口の推移及び推計

(単位：人、%)

	1985	1990	1995	2000	2005	2010
根室市	40,675	36,912	34,934	33,150	31,302	29,201
別海町	18,553	18,279	17,549	16,910	16,460	15,855
中標津町	21,675	21,900	22,326	23,179	23,792	23,982
標津町	7,577	7,310	7,087	6,298	6,063	5,646
羅臼町	8,065	7,805	7,471	6,956	6,540	5,885
全道	5,679,439	5,643,647	5,692,321	5,683,062	5,627,737	5,506,419
全国(千人)	121,049	123,611	125,570	126,926	127,768	128,057

	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2015-2040 増減率
根室市	26,917	24,461	22,005	19,610	17,330	15,190	△43.6%
別海町	15,273	14,554	13,746	12,915	12,064	11,150	△27.0%
中標津町	23,774	23,311	22,611	21,803	20,853	19,739	△17.0%
標津町	5,242	4,853	4,456	4,035	3,623	3,214	△38.7%
羅臼町	5,415	4,824	4,286	3,788	3,312	2,861	△47.2%
全道	5,381,733	5,216,615	5,016,554	4,791,592	4,546,357	4,280,427	△20.5%
全国(千人)	127,095	125,325	122,544	119,125	115,216	110,919	△12.7%

※1985年～2015年 国勢調査、2020年～2040年 国立社会保障・人口問題研究所推計

(めざす姿)

これまで根室連携地域では、人口減少社会に対応した新しい地域社会の創出を目的として、1市4町の連携を強化し、農業の担い手育成・確保などにより基幹産業の振興を図るとともに、優れた自然環境などの地域資源を活かした広域的な観光施策の推進による交流人口の拡大や、地域特性に応じた移住・定住の取組を促進してきたところであり、引き続き広域連携の下、経常的業務の共同化等の取組により、基幹的行政サービスの維持・確保を図り、安心して暮らし続けることができる地域を目指します。

4 地域連携協定に基づき推進する取組

(1) 生活機能の強化に係る具体的取組

機能の集約化

経常的業務の共同化

<協定の内容>

共通・類似する事務の共同化に向け、入札関連業務の共同化等に取り組む。

<具体的取組>

事業内容	○入札参加資格審査業務の共同化に向けたソフトウェアの共同発注を4町で検討				
事業主体	別海町、中標津町、標津町、羅臼町				
事業効果	各町が個々に実施している入札参加資格審査業務について、広域連携により同様の事務を共同化することで、業務の効率化を図ることができる。				
役割分担	【担当市町の役割】 ・当該取組に関する全体調整 【その他の市町の役割】 ・担当市町の業務に協力				
指 標	4町で入札参加資格審査業務支援ソフトウェアの共同導入				
事業費見込額	R3	R4	R5	R6	計
(単位：千円)	0	0	-	-	-

- (2) 結びつきやネットワークの強化に係る具体的取組
 デジタル・ディバイドの解消へ向けたICTの活用
 地域課題の解決に向けたICTの利活用

<協定の内容>

地域の課題の解決に向けた次世代移動通信システム5G(5G及びローカル5G)等の利活用に係る勉強会等に取り組む。

<具体的取組>

事業内容	○地域課題の解決に向けたICTの利活用の検討				
事業主体	根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町				
事業効果	次世代移動通信システム5G(5G及びローカル5G)等の利活用による地域課題の解決、地域振興が図られる。				
役割分担	【担当市町の役割】 ・当該取組に関する全体調整 【その他の市町の役割】 ・担当市町の業務に係る協力				
指標	—				
事業費見込額 (単位：千円)	R3	R4	R5	R6	計
	0	-	-	-	-

(3) 地域マネジメント能力の強化に係る具体的取組
 連携市町における人材の育成
 防災

<協定の内容>

平時の情報連絡体制強化や共同での防災対応能力向上のため、市町の防災担当者を対象とした勉強会等に取り組む。

<具体的取組>

事業内容	○防災関連勉強会の実施				
事業主体	根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町				
事業効果	大規模災害発生時に備え、根室管内市町が連携して勉強会を実施することにより、平時の情報連絡体制強化や共同での防災対応能力向上が期待される。				
役割分担	【担当市町の役割】 ・当該取組に関する全体調整 【その他の市町の役割】 ・担当市町の業務に係る協力				
指 標	勉強会開催数 2回/年 (R3のみ1回)				
事業費見込額 (単位：千円)	R3	R4	R5	R6	計
		600	600	600	

5 事業費一覧

(1) 生活機能の強化に係る具体的取組

機能の集約

協定項目1 経常的業務の集約化

(単位：千円)

市町村名	事業名	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
根室市			-	-	-
別海町	入札参加資格審査業務支援ソフトウェアの共同導入(仮称)	0	0	-	-
中標津町	//	0	0	-	-
標津町	//	0	0	-	-
羅臼町	//	0	0	-	-
合計		0	0	-	-

(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

デジタル・ディバイドの解消へ向けたICTの活用

協定項目2 地域課題の解決に向けたICTの利活用

市町村名	事業名	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
根室市	地域課題の解決に向けたICTの利活用検討事業	0	-	-	-
別海町		0	-	-	-
中標津町		0	-	-	-
標津町		0	-	-	-
羅臼町		0	-	-	-
合計		0	-	-	-

(3) 地域マネジメント能力の強化に係る政策分野

連携市町における人材の育成

協定項目3 防災

(単位：千円)

市町村名	事業名	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
根室市	防災関連勉強会事業(仮称)	0	300	0	-
別海町	//	0	300	0	-
中標津町	//	0	0	300	-
標津町	//		0	0	-
羅臼町	//	0	0	300	-
合計			600	600	600